

令和 6 年度事業計画書 <白楽荘・医務室>

テーマ：ICT導入による職員育成と働きやすい職場作りをめざした効果的な利用者支援

サブテーマ：科学的介護（LIFE）活用により、自立支援・重度化防止を重視した質の高いサービスの推進

1. 利用者の個別ケアを重視した安全で質の高い看護の提供

- ①多職種で情報共有・ケアの統一を図り、安全・安心な医療・看護を提供する。
- ②LIFE に医療面の情報を提供し、栄養、褥瘡予防、機能訓練、口腔衛生管理におけるサービスに反映させることで、個人の状態に応じた適切なケアを受けることができるよう援助する。
- ③情報の手段として文書だけでなく、写真や図画なども活用し、見守りセンサー導入により業務の効率化、時間短縮に繋げる。

2. 個別機能訓練により、生活機能の維持・向上を目指す

- ①生活リハビリの視点から ADL 向上の可能性を探り、目標設定やサービス内容に反映させることで重度化防止に繋げる。
- ②LIFE を活用し、情報の共有・ケアの統一を図る。

3. 利用者・家族の思いを尊重した看取りケア

- ①家族・他職種の連携・協働により、その人らしい最期を迎えられるよう支援する。
- ②家族が安心できるよう、状況や日々の変化などを伝え意向を確認する。

4. 働きやすく、魅力ある職場環境

- ①感謝や労いの言葉かけを増やし、良好な人間関係を築く。
- ②どんな場合にも業務に支障をきたすことがないよう、書面だけでなく、LINE、写真なども活用し、情報を伝達・共有する。